

平成 29 年 1 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス  
代 表 者 名 代表取締役社長 兼 CEO 鍵 本 忠 尚  
(コード番号：4593 東証マザーズ)

## 昨日の京都大学 iPS 細胞研究所の発表に関しまして

当社は、iPS 細胞由来網膜色素上皮細胞による加齢黄斑変性の治療法の開発を、国内において大日本住友製薬株式会社と共同開発を進めており、その原料となる iPS 細胞は京都大学 iPS 細胞研究所(以下「CiRA」と言います。)から提供を受けております。

昨日、CiRA より以下の発表がなされました。

「再生医療用 iPS 細胞の一部提供停止および製造管理体制の強化について」

<http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/pressrelease/other/170123-180000.html>

当社に CiRA から提供されている細胞株は、この度提供が停止されたもの（臍帯血由来）ではございません。

このため、今回の発表による、当社の加齢黄斑変性に対する iPS 細胞由来網膜色素上皮細胞を用いた治療法の開発に影響はございません。

以上

本件に関するお問合せ  
株式会社ヘリオス 広報担当  
[pr@healios.jp](mailto:pr@healios.jp)